



<つむぎ福祉会 第2回オープンダイアログ勉強会 概要>



実施

2021年6月15日(火)

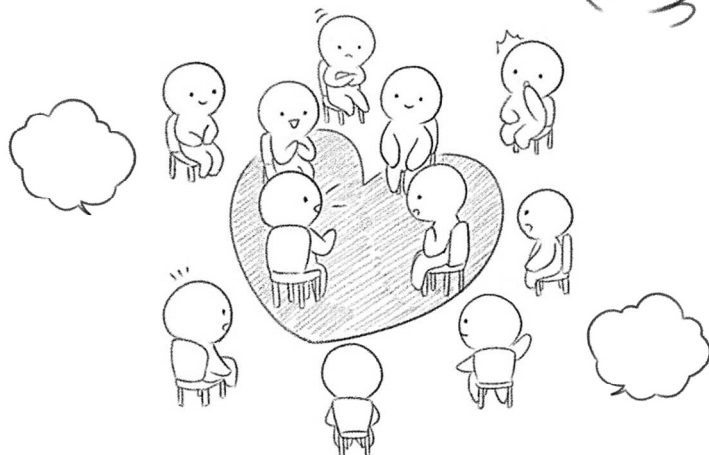
講師

関西福祉科学大学 酒井ひとみ(作業療法士)

内容

※リモートで実施

- ①第1回勉強会のフィードバック
- ②オープンダイアログミニ講座「<体験している世界>を内側から感じる」
- ③オープンダイアログ体験型ワークショップ ◆フィッシュボウル・ワーク(簡易・リモート版)
- ④振り返りとまとめ



★体験型ワークショップ★

フィッシュボウル・ワーク(簡易・リモート版)の概要

- ①参加者の中で、“内側”と“外側”を作る。

◆内側

全体参加者の中から4~5名を選び、その中から1名は話し手、残りの3~4名は聞き手となる。

◆外側

残りの参加者はカメラ・マイクをオフにして、内側の人達の話聞く。

- ②話し手が、その時感じていること・思っていることを10分間、話をする。聞き手はそれにじっくり耳を傾ける。
- ③話し手が話し終わったら、それを聞いて、聞き手はどう感じ・思ったかを伝える。
- ④さらにそれを話し手が聞いて、どう感じ・思ったかを話す。
- ⑤外側で聞いていて人で、内側に入りたがる人はカメラ・マイクをオンにしてもらい、入って話してもらう。終わったらまた外側に戻る。

参加人数

8事業所より20名参加

参考資料

1. 森川 すいめい:本人のいないところで本人のことを決めないーオープンダイアログに学ぶ生き方とはー.作業科学研究, 12, 92-97, 2018. (第21回 作業科学セミナー 作業科学を臨床に結び付けるための原点回帰 特別講演 12月9日(土) 16:40~18:10)

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjos/12/1/12_92/pdf-char/ja

2. オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン Open Dialogue Network Japan (ODNJP) オープンダイアログ対話実践のガイドラインウェブ版(第1版).

www.yuki-enishi.com/psychiatry/psychiatry-53.pdf

3. 井庭崇、長井雅史:対話の言葉、丸善出版,2019.

